

指標の意義

・再び心筋梗塞を起こさないように二次予防を積極的に行うという標準的な診療が行われているか否かを図る指標。

指標の計算式、分母・分子の解釈

・収集期間：1ヶ月毎

	各指標の計算式と分母・分子の項目名	分母・分子の解釈
分 子	病院到着時間から24時間以内にアスピリンが投与された患者数	入院時間は、来院時間(救急車到着時間)とする。アスピリン投与時間は、アスピリンを処方した時間とする。
分 母	当該月に主病名が急性心筋梗塞で退院された患者数	急性心筋梗塞の患者で再梗塞も含む。待機的な治療目的の患者は除く。入院中の発症は除く。

考察

【2012年 年間数値報告】

最小値0.00% 25%値50.00% 中央値81.03% 75%値96.85% 最大値100%

回答病院68病院

【考察・分析】

報告病院数は2011年48病院から68病院と増加しています。2012年対象患者が1件以上あったのは46病院でしたが、急性心筋梗塞退院患者数は1件から56件まで幅があります。患者数の少ない病院は急性期の治療に常時対応していないことが考えられ、入院してもすぐに他の医療機関に転送する例なども含んでいます。

患者数20件以上の16病院中、24時間以内アスピリン処方率90%以上は10病院でした。急性心筋梗塞患者への早期アスピリン使用が心イベントや死亡率を有意に減じるとのエビデンスに基づいた初期治療として、一定確立されていることが推測されます。入院後24時間以内死亡やアスピリン禁忌例は計測から除外していますが、必ずしも100%にはなりませ

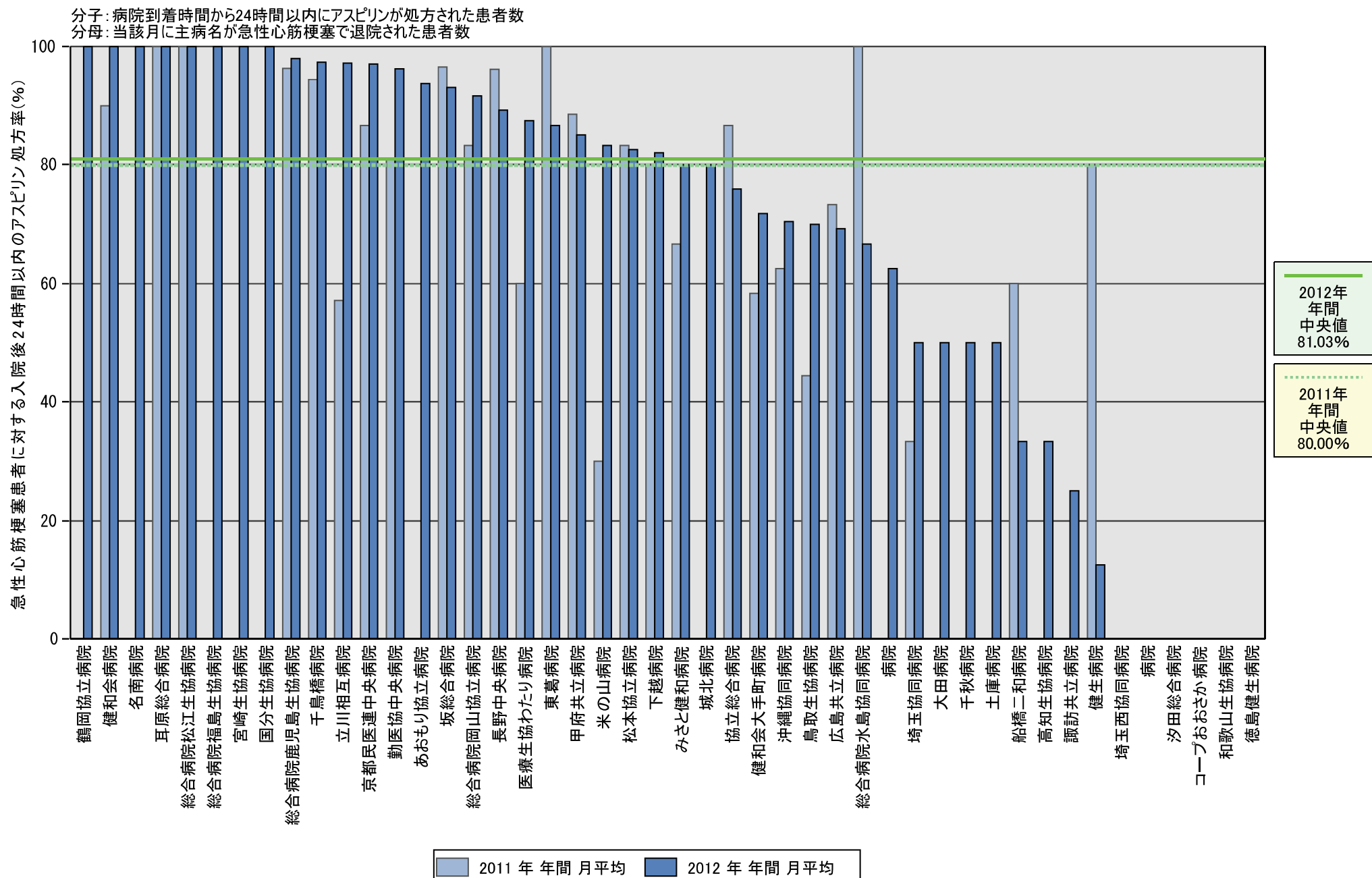
ん。また、患者数が少ない病院については単純な比較はできませんが患者数の少ない病院も含め、初期治療の指針の有無、あるいは非投与の理由が明記されているかなどの検証が必要と考えられます。

*他団体の定義：JC；病院到着後24時間以内にアスピリンが処方された急性心筋梗塞患者の割合(退院時処方率など7つの指標セットのうちの1つ)
国立病院機構・日本病院会；急性心筋梗塞患者に対する退院時アスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率

指標20	病院到着時間から 24時間以内に アスピリンを投与された 患者数		当該月に主病名が 急性心筋梗塞で 退院された患者数		急性心筋梗塞患者に対する 入院後24時間以内の アスピリン処方率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
勤医協中央病院	3	4	4	4	80.95	96.23
一条通病院	—	—	—	—	—	—
函館稜北病院	0	0	0	0	—	—
健生病院	1	0	1	1	80.00	12.50
あおり協立病院	—	1	—	1	—	93.75
坂総合病院	5	5	5	5	96.55	93.10
長町病院	0	0	0	0	—	—
泉病院	—	—	—	—	—	—
鶴岡協立病院	—	1	—	1	—	100.00
至誠堂総合病院	—	—	—	—	—	—
医療生協わたり病院	1	1	1	1	60.00	87.50
前橋協立病院	0	0	0	0	—	—
埼玉協同病院	0	0	1	0	33.33	50.00
埼玉西協同病院	0	0	0	0	—	0.00
熊谷生協病院	—	—	—	—	—	—
秩父生協病院	—	—	—	—	—	—
船橋二和病院	1	0	2	1	60.00	33.33
みさと健和病院	1	1	2	1	66.67	80.00
小豆沢病院	0	0	0	0	—	—
大田病院	0	0	1	0	0.00	50.00
東葛病院	1	1	1	1	100.00	86.67
立川相互病院	1	3	1	3	57.14	97.22
王子生協病院	—	—	—	—	—	—
汐田総合病院	0	0	0	0	—	0.00
下越病院	3	3	3	3	80.00	82.05
城北病院	0	0	0	0	—	80.00
甲府共立病院	5	3	6	4	88.57	85.11
巨摩共立病院	0	0	1	0	0.00	—
長野中央病院	4	4	4	5	96.15	89.29
健和会病院	2	0	2	0	90.00	100.00
諏訪共立病院	0	0	2	0	0.00	25.00
松本協立病院	3	3	4	4	83.33	82.61
上伊那生協病院	—	0	—	0	—	—
みどり病院	0	0	0	0	—	—
協立総合病院	4	3	5	5	86.67	75.93
北病院	—	0	—	0	—	—
名南病院	0	0	0	0	—	100.00
千秋病院	0	0	0	0	—	50.00
津生協病院	0	0	0	0	—	—
京都民医連中央病院	2	3	3	3	86.67	97.06

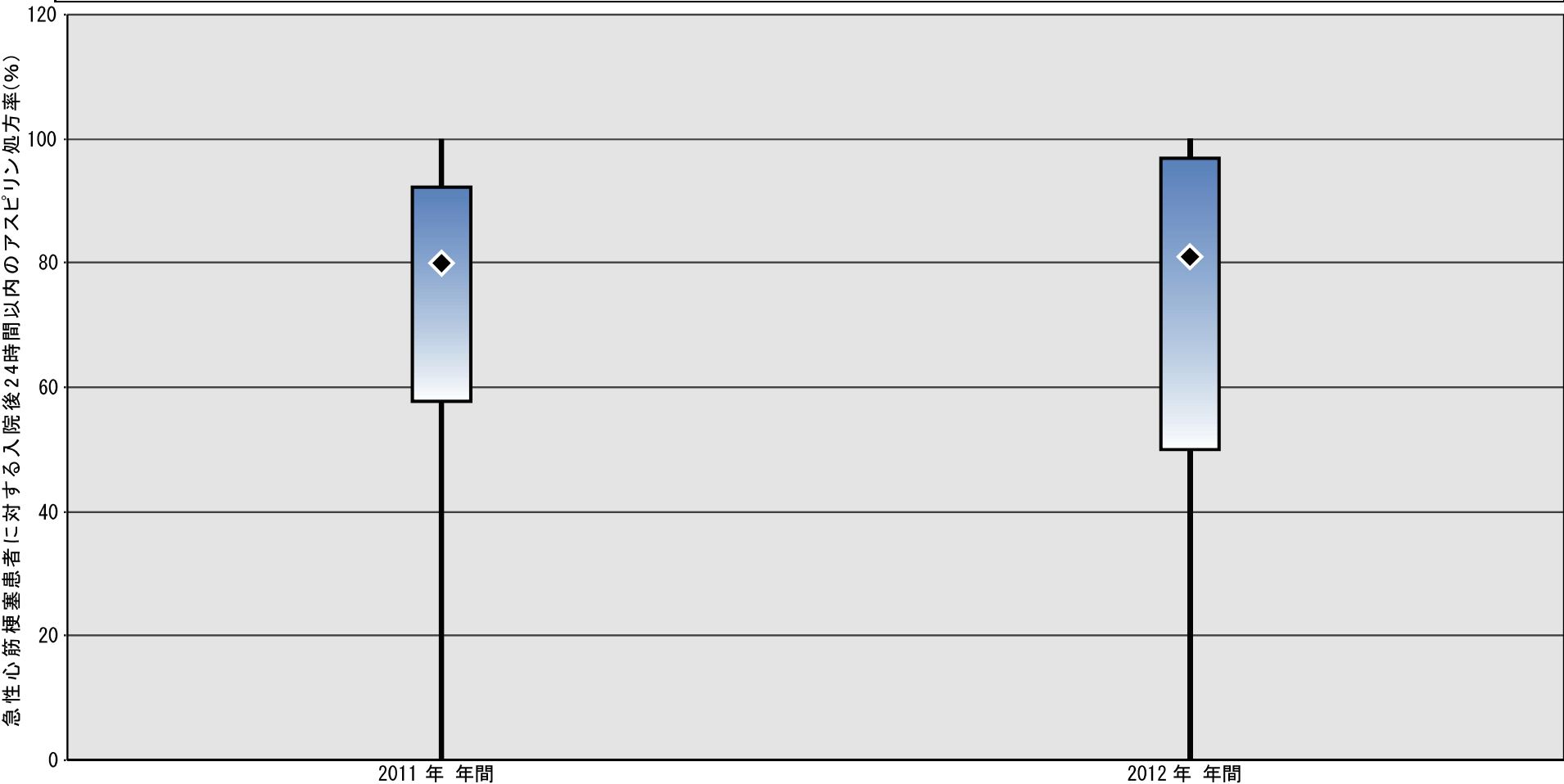
指標20	病院到着時間から 24時間以内に アスピリンを投与された 患者数		当該月に主病名が 急性心筋梗塞で 退院された患者数		急性心筋梗塞患者に対する 入院後24時間以内の アスピリン処方率	
	2011年	2012年	2011年	2012年	2011年	2012年
東大阪生協病院	—	—	—	—	—	—
西淀病院	—	—	—	—	—	—
耳原総合病院	4	5	4	5	100.00	100.00
コープおおさか病院	—	0	—	0	—	0.00
尼崎医療生協病院	0	0	0	0	—	—
おかたに病院	—	0	—	0	—	—
土庫病院	0	0	0	0	—	50.00
和歌山生協病院	—	0	—	0	—	0.00
鳥取生協病院	1	1	2	2	44.44	70.00
総合病院松江生協病院	0	1	0	2	100.00	100.00
総合病院水島協同病院	0	0	0	0	100.00	66.67
総合病院岡山協立病院	1	1	1	1	83.33	91.67
総合病院福島生協病院	—	0	—	0	—	100.00
広島共立病院	2	1	3	1	73.33	69.23
徳島健生病院	0	0	0	0	0.00	0.00
高松平和病院	0	0	0	0	—	—
高知生協病院	—	0	—	0	—	33.33
健和会大手町病院	1	2	2	3	58.33	71.79
千鳥橋病院	4	3	4	3	94.44	97.37
米の山病院	1	0	2	1	30.00	83.33
みさき病院	—	—	—	—	—	—
上戸町病院	0	0	0	0	—	—
くわみず病院	—	0	—	0	—	—
大分健生病院	—	0	—	0	—	—
宮崎生協病院	0	0	0	0	—	100.00
総合病院鹿児島生協病院	4	4	5	4	96.30	97.96
国分生協病院	—	2	—	2	—	100.00
沖縄協同病院	2	3	3	4	62.50	70.45
	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—
	—	0	—	0	—	0.00
	—	2	—	3	—	62.50
	—	—	—	—	—	—
最小値					0.00	0.00
25%値					57.74	50.00
中央値					80.00	81.03
75%値					92.22	96.85
最大値					100.00	100.00
	人	人	人	人	%	%

指標20： 急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率



指標20： 急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率

分子：病院到着時間から24時間以内にアスピリンが処方された患者数
分母：当該月に主病名が急性心筋梗塞で退院された患者数



急性心筋梗塞患者に対する入院後24時間以内のアスピリン処方率

最小値	0.00	0.00
25%値	57.74	50.00
◆ 中央値	80.00	81.03
75%値	92.22	96.85
最大値	100.00	100.00
● 自病院	(なし)	(なし)